TOYOTA HOME

News Release

2014 年 12 月 18 日
トヨタホーム株式会社

2015 年新春、ゼロエネルギーハウスを投入

「シンセ･グレートソーラー･ゼロ」&「エスパシオ･LX･ゼロ」

高断熱性能と創エネルギーでエネルギー収支をゼロ以下に

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉 1－23－22、取締役社長 山科忠）は、家で消費するエネルギー収支をゼロ以下とするゼロエネルギーハウス（ＺＥＨ）「SINCÉ GREAT SOLAR ZERO（シンセ・グレートソーラー・ゼロ）」と「ESPACiO LX ZERO（エスパシオ・ＬＸ・ゼロ）」を 2015 年 1 月 2 日（金）に発売します。

高い断熱性能と省エネルギー機器によって家庭内のエネルギー消費を抑えつつ、消費するエネルギー以上の電力を太陽光発電システムによって作り出します。トヨタホームは他商品についてもゼロエネルギー化を推進し、これまで以上に地球環境に貢献する住まいをお届けします。

≪「シンセ･グレートソーラー･ゼロ」外観イメージ≫

≪「エスパシオ･LX･ゼロ」外観イメージ

シンセ・グレートソーラー・ゼロとエスパシオ・ＬＸ・ゼロは「平成 26 年度ネット・ゼロ・エネルギーハウス支援事業」（※）の基準を満たしています。トヨタホームはお客様の幅広いご要望にお応えし、「建てる時の安心」「建てた後も安心」「支える安心」の三つの安心をお届けしていきます。

※ 高断熱性能、高性能設備機器と制御機構等との組み合わせによるゼロエネシステムの導入により、年間の 1 次エネルギー消費量がネットでゼロとなる新築及び既築の住宅を対象に、一戸あたり最大 350 万円を補助する制度。（公募期間は平成 26 年 4 月 21 日から 6 月 6 日）

《本件に関するお問い合わせ》

※本内容はニュースリリース時点の内容となります。
ニュースリリース以後の内容は、トヨタホーム各販売会社へご確認下さい。

展示場一覧へ

トヨタホーム株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉 1 丁目 23 番 22 号
ホームページ：www.toyotahome.co.jp

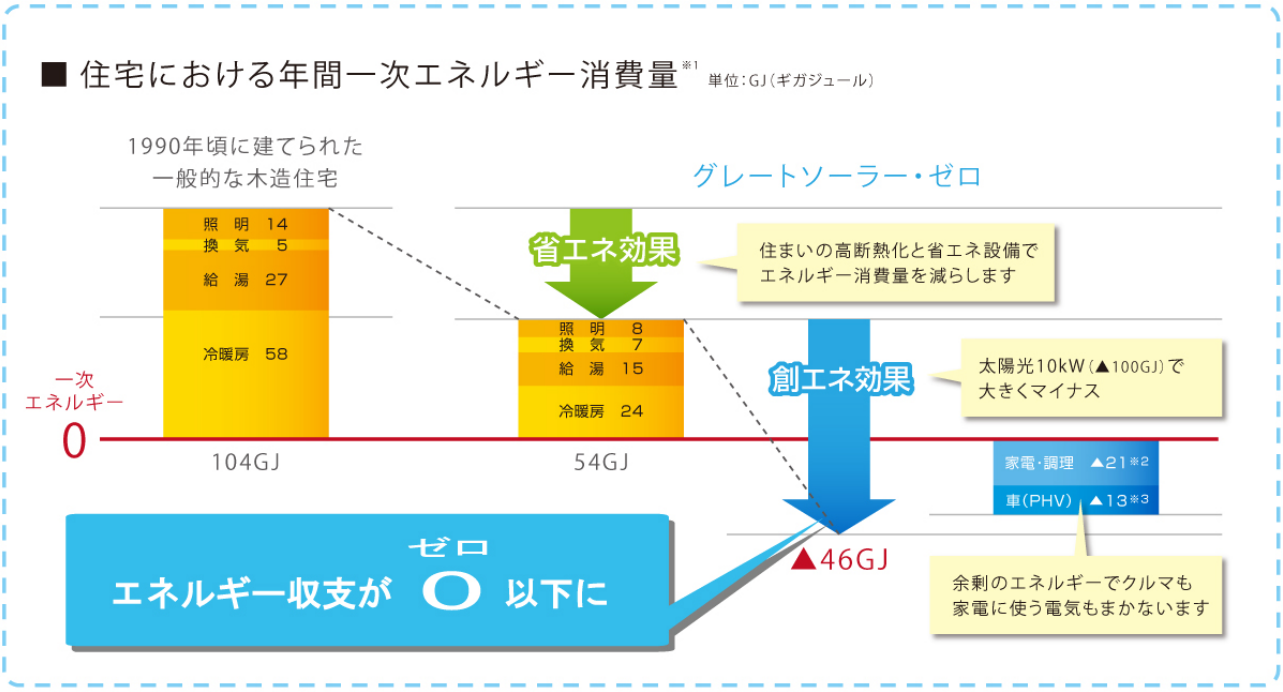
□「シンセ・グレートソーラー・ゼロ」の特徴

（１）高断熱仕様を標準装備し、ＵＡ値（※）0.60 以下を実現

※ＵＡ値：住宅の内部から外部へ逃げる熱量を、外皮全体で平均した数値。
数値が小さいほど建物の断熱性能が優れていることを示します。

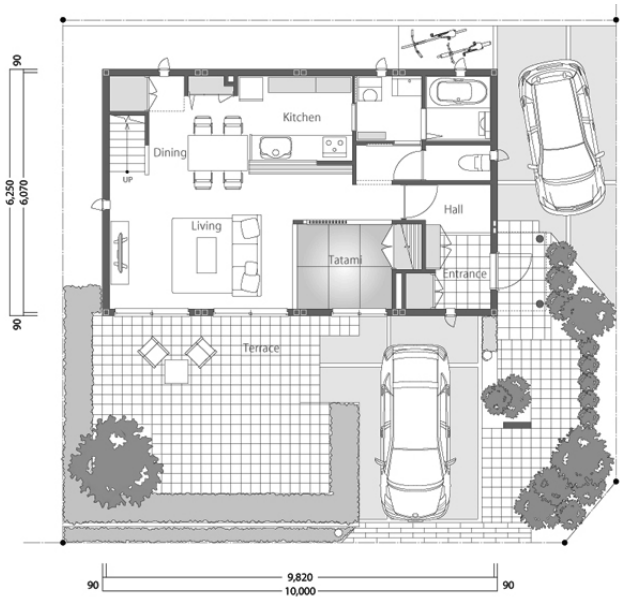
（２）大容量の太陽光発電だから家もクルマ（※）もまとめてエネルギー収支をゼロにします

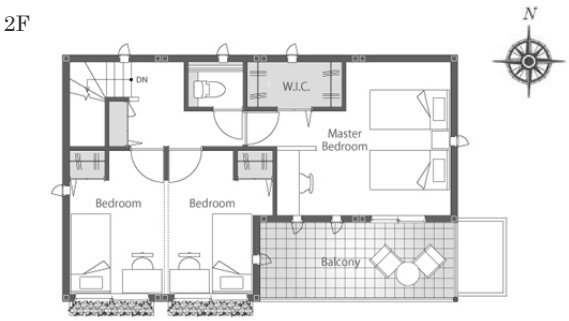
※「プリウスＰＨＶ」を１日１回充電するエネルギー



［試算条件］※1 住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラムによる試算。名古屋に建つ109㎡の住宅。1990年頃建てられた一般的な木造住宅は、旧省エネ基準（UA値1.67）ガス併用住宅、一般的なエアコン、照明設備なし等で試算。グレートソーラー・ゼロは、高断熱仕様によりUA値0.60のオール電化住宅でHEMS、高効率エアコン、ピュア24セントラル、LED照明と、10kW太陽光（余剰）を採用。※2 家電・調理21GJ（一般的な家庭のエネルギー使用量）。※3 車（PHV）13GJ（プリウスPHVで1回/1日充電の場合）
※算出した数値は目安であり、それを保証するものではありません。実際の生活パターンや設備機器及び家電等の使用状況により異なります。

□ 「シンセ・グレートソーラー・ゼロ」の代表プラン





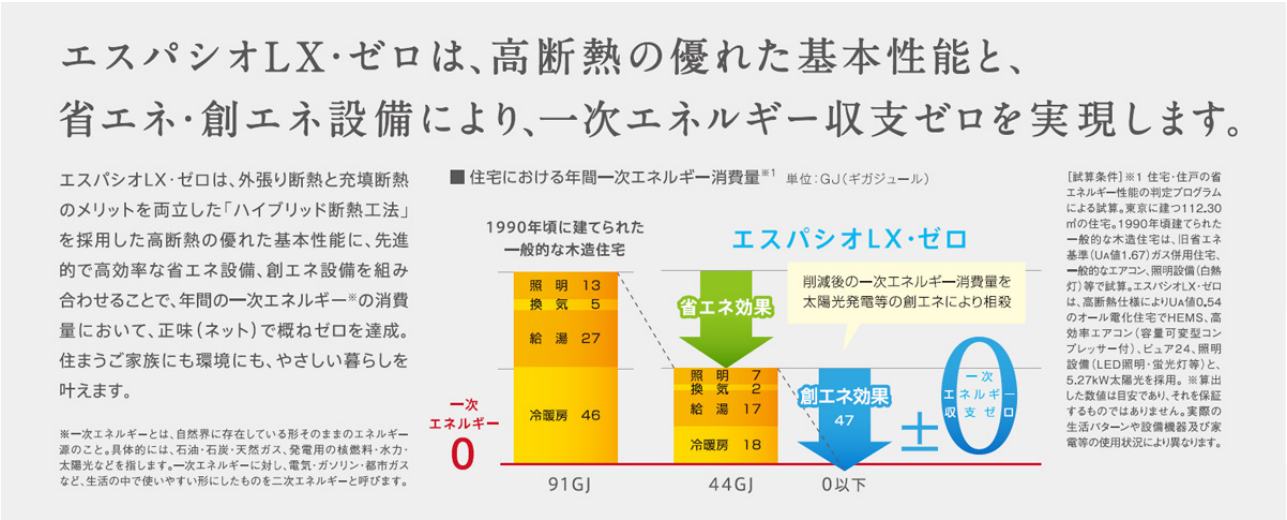
≪代表プランの床面積≫
延床面積：109.20 ㎡（33.03 坪）
１階： 59.60 ㎡
２階： 49.60 ㎡

≪代表プランの主な装備≫
- 躯体高断熱＋遮熱断熱真空ペアガラス
- 高断熱玄関ドア（H-５仕様）
- 太陽光発電システム：11.1kW
- 高効率給湯器「エコキュート」
- 一部 LED 照明
- ピュア 24 セントラル換気システム
- 電気錠「ラ・ロック」
- ＨＥＭＳ
- EV・PHV 充電器
- 非常時給電システム等

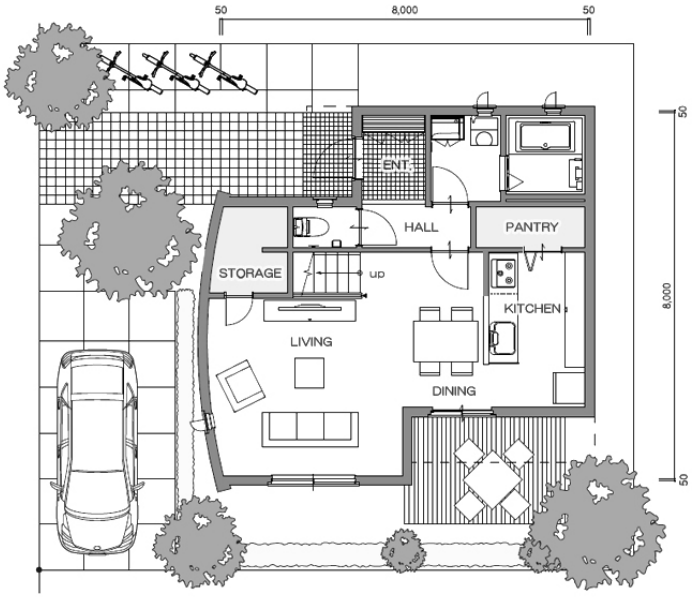
□　「エスパシオ・ＬＸ・ゼロ」の特徴

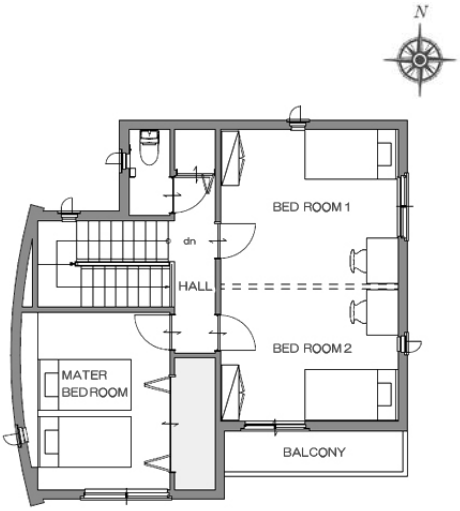
（１）重厚外壁「ＬＸコンクリート」の採用などによりＵＡ値（※）0.60 以下の高い断熱性能を実現

（２）高効率太陽光発電システムの採用により、創エネルギー効果をアップ



□　「エスパシオ・ＬＸ・ゼロ」の代表プラン





≪代表プランの床面積≫
延床面積：112.32 ㎡（33.97 坪）
１階：　55.16 ㎡
２階：　57.16 ㎡

≪代表プランの主な装備≫
・高断熱玄関ドア（H-５仕様）
・太陽光発電システム容量：5.27kW
・高効率給湯器「エコキュート」
・一部 LED 照明
・ピュア 24 換気システム
・ＨＥＭＳ等

以上